



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 城南会	代表者	山根 邦夫	法人・事業所の 特徴	平成30年6月に開所。利用者や家族の要望、生活等を考慮し、小規模多機能型施設の特徴である、通い、宿泊、訪問等を組み合わせ、在宅生活が継続できるよう柔軟にサービスを提供できるよう心がけております。施設内は少人数の利点生かし、生活リハビリを取り入れ、個人にあった、活動を提供できるようにしています。又、地域にも必要とされる施設であるよう努力していきます。
事業所名	小規模多機能型施設 はんたがわ	管理者	銘苅 孝司		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	2人	0人	0人	0人	5人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	改善計画を掲示し、職員への意識付けを行う事が出来る。	ミーティングにて改善計画の話し合いを持ち意識付けを行ったが、掲示するまでには至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が、業務だけでなく、本人、事業所を見直す良い機会だった。</li> <li>地域密着型サービスの意義も確認出来たと思う。</li> <li>ミーティング後は意識し、改善計画に取り組むが、業務が優先になり疎かになってしまった所がある。</li> <li>定期的に改善計画を確認する機会を作った方が良い。</li> </ul>	2カ月に1回は全体会議を開催し、改善計画の確認し、意識付けを行い、計画が実行できるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	通り沿いに看板の設置を早急に行う。	看板設置は行えていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>場所を説明するにも、看板はあった方が良い。駐車場の看板もあった方が良い。</li> <li>明るくて広く、眺めも良い。利用者も外を眺めている。</li> <li>11月、12月は防水工事の影響でうるさかったが、今は良い。</li> </ul>	看板設置場所を検討し、設置する。
C. 事業所と地域のかかわり	3F施設を整備・活用し訪問者が増える。	元気アップ教室を開催し、地域住民が来所した。元気アップ教室終了後、参加者との関係を継続するため、映画鑑賞会などを計画したが、コロナの影響で行えなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方に知ってもらうために、包括繁多川でもやしの販売をしている。</li> <li>コロナの影響で、地域の行事に参加出来なかった。</li> <li>元気アップ教室参加者が、花壇の水かけをしに来てくれた。</li> </ul>	コロナの感染予防物品購入、対策を行い、地域住民、家族が施設内に入出入りできるよう環境を整える。

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎車に事業所名がないので、磁石などに書いて名前を貼っても良いのでは？</li> <li>・包括繁多川でのもやし販売評判良い。もやしの販売数を増やすことは出来ないか？</li> </ul>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事への参加、もやし販売を継続し、利用者が地域住民と関わられる機会を作る。	コロナの影響で、地域の行事参加へは不参加、もやし販売は緊急事態宣言以外、継続できた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣は、密を避け、識名宮へ行った。</li> <li>・地域見守り隊で、近隣住民の見守り行っていたが、コロナの影響で行けなくなった。</li> <li>・月1回松城が包括繁多川で、行っている家族会に参加した方が良いのでは？</li> </ul>	コロナウイルスの感染対策を行い、少人数で地域の行事や催し物に参加出来るようにする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	議事録を張り出し、意見や改善点を職員間で共有する事が出来る。	ファイルに綴り、書類置き場に置いていたが、議事録は張り出すことはしなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の心配の方等の事例検討等の項目を議事録に付けても良いのではないかと？</li> <li>・コロナの影響で、取り組みは行えなかった。</li> <li>・今回はコロナの状況なので回答は難しいです。</li> <li>・地域の方の事例検討はないが、利用者家族についての職員の情報共有は行った。</li> </ul>	ビデオ電話等も活用しながら、関係者が参加しての運営推進会議が開催し、意見・改善点を話し合う場を確保する。
F. 事業所の防災・災害対策	近隣住民も参加した、避難訓練を行う事が出来る。	コロナ禍で近隣住民も参加した避難訓練は行えなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄のリストを年1、2回程度で報告するなどしてはどうでしょうか？</li> <li>・防災計画を配布しても良いのではないかと？</li> <li>・地域の防災訓練あったが、時間調整が難しく、参加する事が出来なかった。</li> </ul>	関係者へ防災計画を配布、読み合わせを行い、施設の防災計画を周知する。